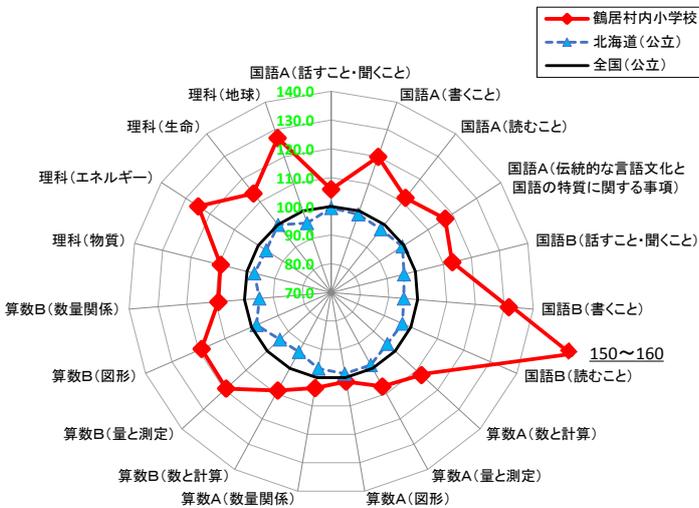


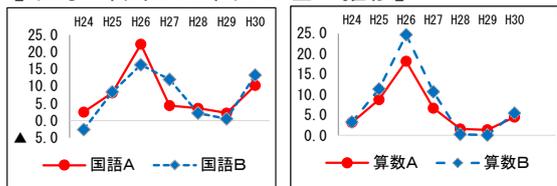
■ 鶴居村内小学校の状況及び学力向上策 (学校数: 3校、児童数: 26人)

【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
 (市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

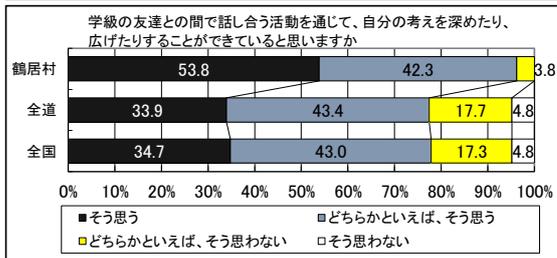
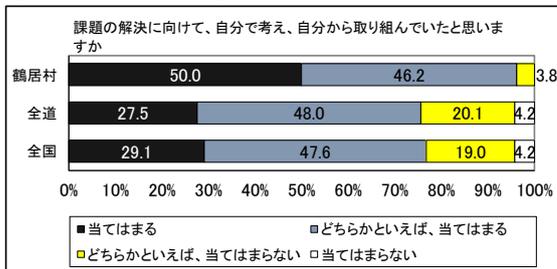


【平均正答率の全国との差の推移】

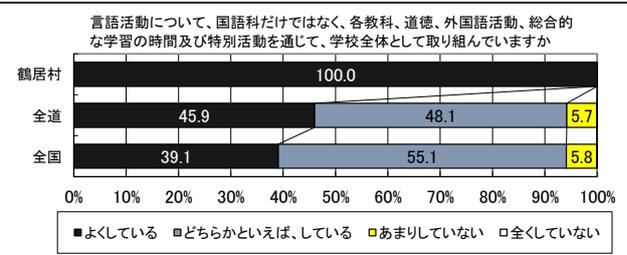
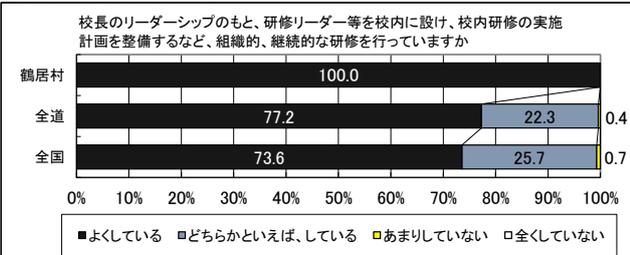


※「平均正答率－全国(公立)の平均正答率」の差の経年

【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全ての教科において、全国を上回っている。 ○ 国語A・Bでは、全ての領域で全国を上回っている。 ○ 算数A・Bでは、全ての領域で全国を上回っている。 ○ 理科では、全ての領域で全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各学校が、各種調査やデータ等に基づき、教育課程を編成・実施・評価し、改善を図ったり、校長のリーダーシップのもと、組織的・計画的な校内研修を推進したりしたことにより、児童が課題の解決に向けて自分で考え、自分から取り組むことができ、全ての教科で改善が図られたと考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 ○ 「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 言語活動について、国語科だけでなく、各教科等を通じて、学校全体として取り組んだことにより、児童は自分の考えを深めたり、広げたりすることができ、学習内容の定着が図られたと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全ての学校が、「校長のリーダーシップのもと、研修リーダー等を校内に設け、校内研修の実施計画を整備するなど、組織的・継続的な研修を行っている」と回答している。 ○ 全ての学校が、「言語活動について、国語科だけでなく、各教科、道徳、外国語活動、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体として取り組んでいる」と回答している。 	

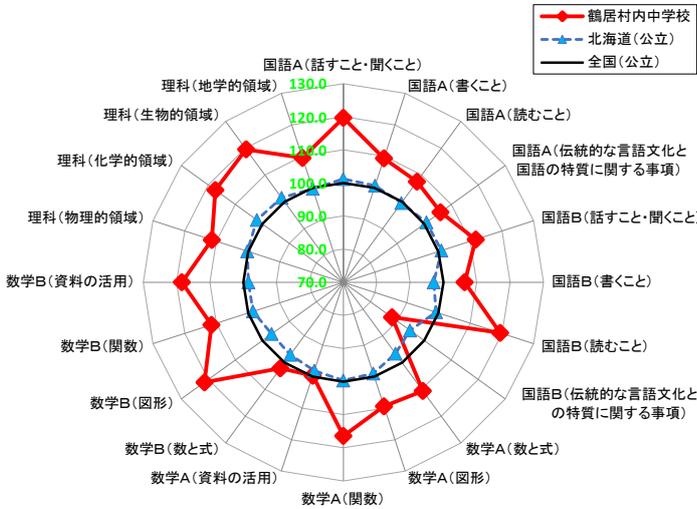
【鶴居村の学力向上策】

- ◎ 各学校の検証改善サイクルの見直し・改善及び教育委員会と学校間の連携を密にした体制の強化による学力向上システムの確立
- ◎ 「各学校における校内研修」と鶴居村教育研究所が連携した教職員の資質向上を図る体制の確立
- ◎ 学校の実態や状況に合わせた家庭と連携した学習環境の一層の充実
- ◎ 児童一人一人に合わせた学習支援や生徒の実態に合わせた学習形態の創意工夫

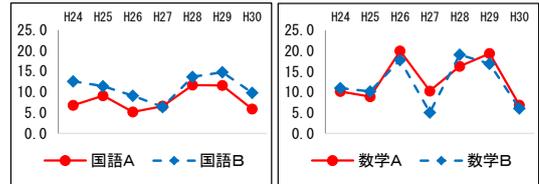
■鶴居村内中学校の状況及び学力向上策(学校数:2校、生徒数:30人)

【教科全体の状況】

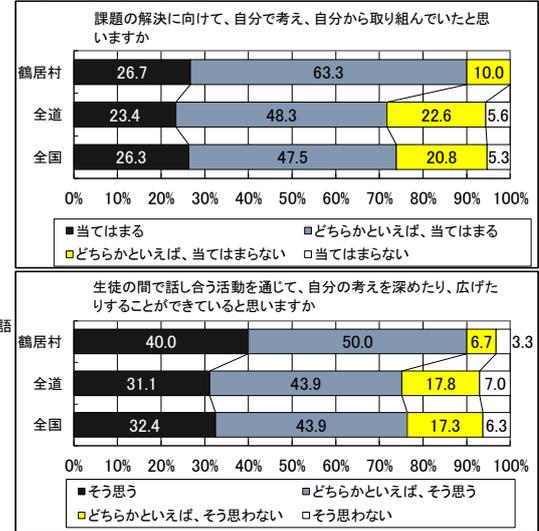
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したものを(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



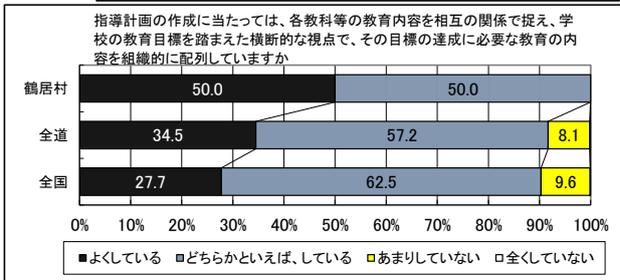
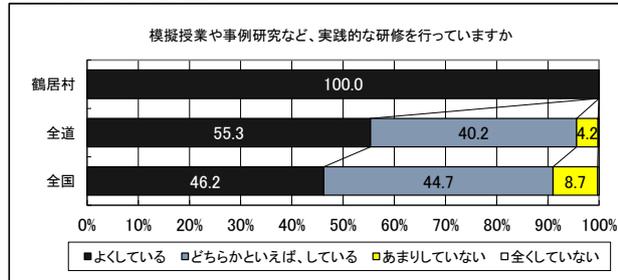
【平均正答率の全国との差の推移】



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全ての教科において、全国を上回っている。 ○ 国語Aでは、全ての領域、Bでは、「話すこと」「書くこと」「読むこと」で全国を上回っている。 ○ 数学A・Bでは、全ての領域で全国を上回っている。 ○ 理科では、全ての領域で全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各学校が、模擬授業や事例研究などの実践的な研修を通して、組織的に授業改善に取り組んだことにより、生徒が課題の解決に向けて、自ら考え、取り組むことができ、学習内容の確実な定着が図られたと考えられる。 ○ 各学校が、各教科等の教育内容を横断的な視点で組織的に配列したことにより、生徒が各教科等の授業の話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができ、学習内容の確実な定着が図られたと考えられる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 ○ 「生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 	
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全ての学校が、「模擬授業や事例研究など、実践的な研修をよく行っている」と回答している。 ○ 「指導計画の作成に当たっては、各教科等の教育内容を相互の関係で捉え、学校の教育目標を踏まえた横断的な視点で、その目標の達成に必要な教育の内容を組織的に配列している」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 	

【鶴居村の学力向上策】

- ◎ 各学校の検証改善サイクルの見直し・改善及び教育委員会と学校間の連携を密にした体制の強化による学力向上システムの確立
- ◎ 「各学校における校内研修」と鶴居村教育研究所が連携した教職員の資質向上を図る体制の確立
- ◎ 学校の実態や状況に合わせた家庭と連携した学習環境の一層の充実
- ◎ 生徒一人一人に合わせた学習支援や生徒の実態に合わせた学習形態の創意工夫